

Windows 講座

2022年3月15日
パソコンを使いこなす会

【第22回分科会のテーマ：-Paint 3D-】

今回は、「Paint 3D」の使い方を勉強します。

「Paint 3D」は、Windows に組み込まれているアプリで「ペイント」の拡張版です。「ペイント」では平面のキャンバスに絵を描くことができますが、「Paint 3D」は立体的な像を作ることができます。また、この像の動画を作成することができます。「Paint 3D」には「3D ライブラリ」が用意されており、動物や食べ物、キャラクター等から選択して利用することができます。

このテキストを開いたら、まず【参考資料】を読んでください。これは、富士通のサイトで「Paint 3D」の使い方を説明しているものです。

この資料を見ながら、「Paint 3D」を開いてメニューやアイコンの操作をして下さい。お使いの「Paint 3D」と構成が違う点もありますが気にしないで進めましょう。

今回の学習会では、#1～#9の操作をして立体的な像を作成していきます。

1. キャンバスの立ち上げ
2. 3D オブジェクトの配置
3. 3D オブジェクトの変形
4. 3D モデルの配置
5. 塗りつぶす
6. 文字の入力
7. プロジェクトを保存
8. 画像形式で保存
9. ビデオ形式で保存

【具体的内容：-Paint 3D-】

1. キャンバスの立ち上げ
 - ① 「スタート」ボタンをクリック
 - ② すべてのアプリから、「ペイント 3D」をクリック
 - ③ 「ペイント 3D」が立ち上がり「ようこそ画面」が表示される
 - ④ 「新規作成」をクリック
 - ⑤ 「キャンバス」(シャープのようなアイコン)をクリック
 - ⑥ キャンバスの四辺、四隅に表示された四角形をドラッグしてサイズを調整

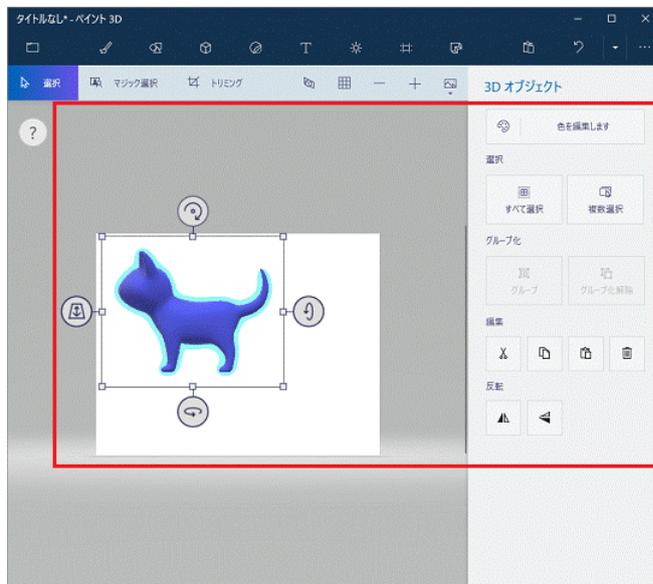
2. 3D オブジェクトの配置

- ① 「3D 図形」(箱のアイコン)をクリック
 - ② 「3D 図形」が右に表示される
 - ③ 「3D ライブラリを開く」をクリック
 - ④ 「動物」をクリック
 - ⑤ 「ハイロオオカミ」をクリック
 - ⑥ キャンバスに「ハイロオオカミ」の3D 図形が表示された
- 「ハイロオオカミ」は一つの例で「3D ライブラリ」から適当な図形を選択する



3. 3D オブジェクトの変形

3D オブジェクトの周りのツールや、画面右のツールを使って、大きさや向き、位置などを変更



- ① 3D オブジェクトの周りからツールが消えてしまったときは、画面左上の「選択」をクリックして、3D オブジェクトをクリック
- ② 3D オブジェクトの向きを変更したいときは、 や  をドラッグする
- ③ 四辺に表示されている四角をドラッグして大きさを調整
- ④ 位置を変更したいときは、3D オブジェクトをクリックして、ドラッグする

4. 3D モデルの配置

- ① 「3D 図形」(箱のアイコン)をクリック
 - ② 「3D 図形」が右に表示される
 - ③ 「3D モデル」の「男性」(又は「女性」)をクリック
 - ④ キャンバスをクリックすると「男性」(又は「女性」)の 3D モデルが表示される
- 「男性」(又は「女性」)は一つの例で「3D モデル」から適当な図形を選択する

5. 塗りつぶす

- ① 「ブラシ」(筆のアイコン)をクリック
- ② 「塗りつぶし」(バケツのアイコン)をクリック
- ③ 素材の項目をクリックして表示されるメニューから、お好みの素材(質感)をクリック
- ④ 「パレット」(画面右下の色の一覧)からお好みの色をクリック
- ⑤ 「スポイト」をクリック
- ⑥ 塗りつぶし先の 3D オブジェクトをクリック

6. 文字の入力

- ① 「テキスト」(アルファベットの T のアイコン)をクリック
- ② 「3D テキスト」をクリック
- ③ フォントの種類やサイズ、色などを設定
- ④ 文字を入力する箇所をクリックし、表示される入力範囲の枠内に文字を入力
- ⑤ 文字の入力範囲の外をクリックすると、入力が確定されます。
- ⑥ 3D テキストの周りのツールを使って、大きさや厚み、向き、位置などを変更

7. プロジェクトを保存

- ① 「メニューの展開」(フォルダーのアイコン)をクリック
- ② 「名前を付けて保存」をクリック
- ③ 「ペイント 3D プロジェクトとして保存」の「ペイント 3D プロジェクト」をクリック
- ④ 「プロジェクトに名前を付ける」が表示されるのでプロジェクト名を入力
- ⑤ 「ペイント 3D で保存します」をクリック

8. 画像形式で保存

- ① 「メニューの展開」(フォルダーのアイコン)をクリック
- ② 「名前を付けて保存」をクリック
- ③ 「コピーとして保存」の中から「画像」ボタンをクリック
- ④ ファイルの種類や幅、高さなどを調節し、「保存」ボタンをクリック
- ⑤ 「名前を付けて保存」が表示されるので保存場所を選択し、「ファイル名」に名前を入力
- ⑥ 「保存」ボタンをクリック

9. 動画形式で保存

- ① 「メニューの展開」(フォルダーのアイコン)をクリック
- ② 「名前を付けて保存」をクリック
- ③ 「コピーとして保存」の中から「ビデオ」ボタンをクリック
- ④ アニメーションやビデオ設定などを調節し、「保存」ボタンをクリック
- ⑤ 「名前を付けて保存」が表示されるので保存場所を選択し、「ファイル名」に名前を入力
- ⑥ 「保存」ボタンをクリック

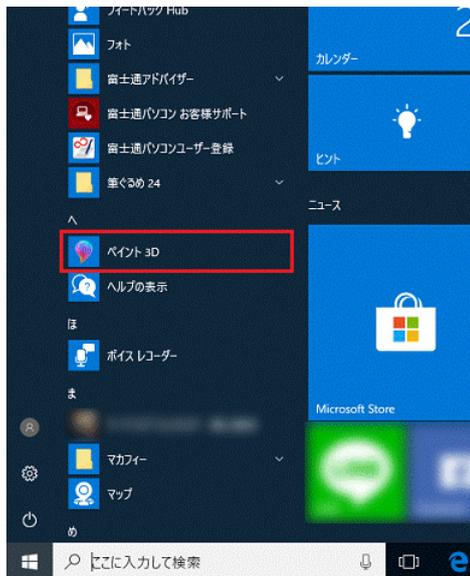
【参考資料】

≪[Windows 10] ペイント 3Dについて教えてください。≫

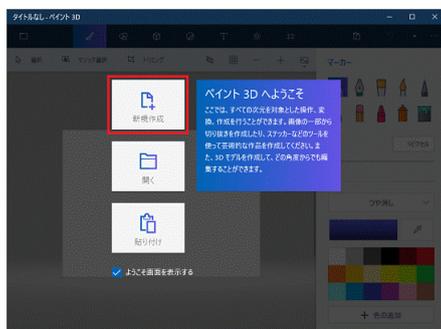
<https://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/qacontents.jsp?PID=5411-1375>

1. キャンバスの立ち上げ

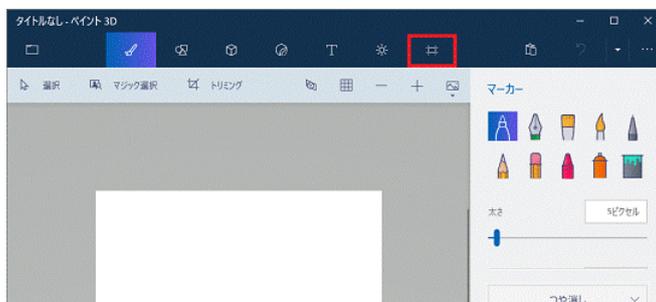
- ① 「スタート」ボタンをクリックし、すべてのアプリの一覧から、「ペイント 3D」をクリックします。



- ② 「ようこそ画面」が表示されるので「新規作成」をクリックします。



- ③ 「キャンバス」(シャープのようなアイコン)をクリックします。

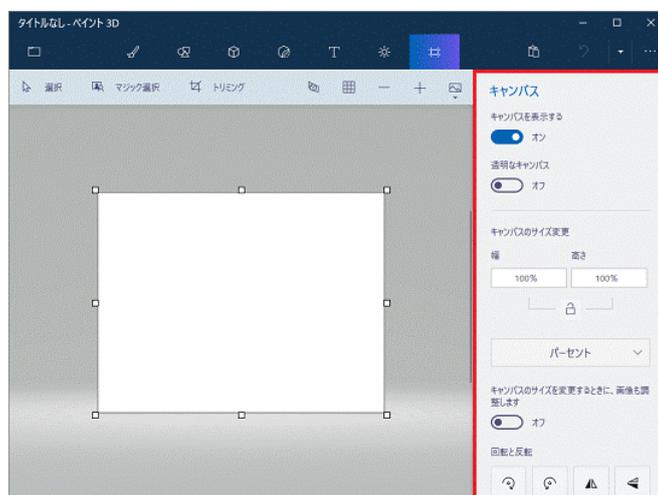


- ④ 画面右のツールを使って、キャンバス(背景)の設定を変更します。
 - キャンバスを表示する
キャンバスを使用する場合はオン、使用しない場合はオフにします。
 - 透明なキャンバス

透明なキャンバスを使用する場合はオン、白無地のキャンバスを使用する場合はオフにします。

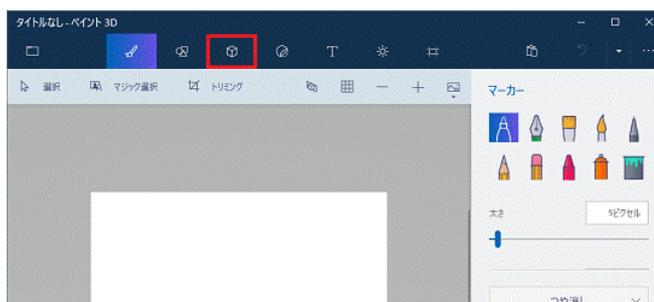
○ キャンバスのサイズ変更

お好みのサイズを入力するか、キャンバスの四辺、四隅に表示された四角形をドラッグしてサイズを調整します。



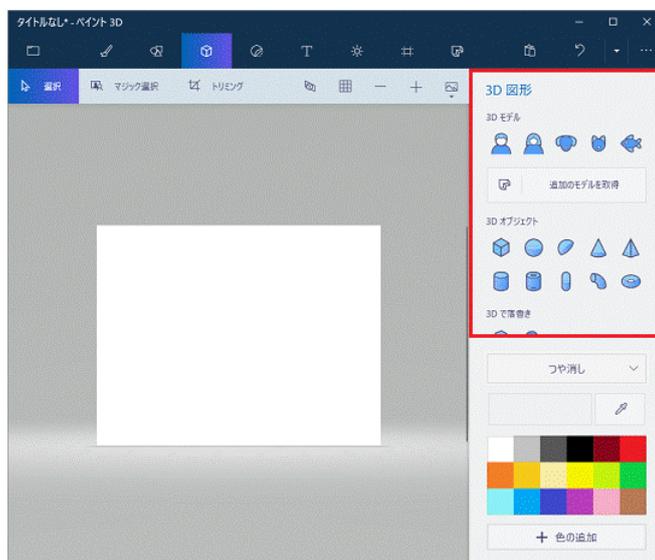
2. 3D オブジェクトの配置

① 「3D 図形」(箱のアイコン)をクリックします。



② 「3D 図形」をクリックすると「3D 図形」が右に表示されます。

「3D モデル」または「3D オブジェクト」、「3D で落書き」の中から、お好みのオブジェクトをクリックします。



- 。項目は、隠れている場合があります。スクロールして表示してください。



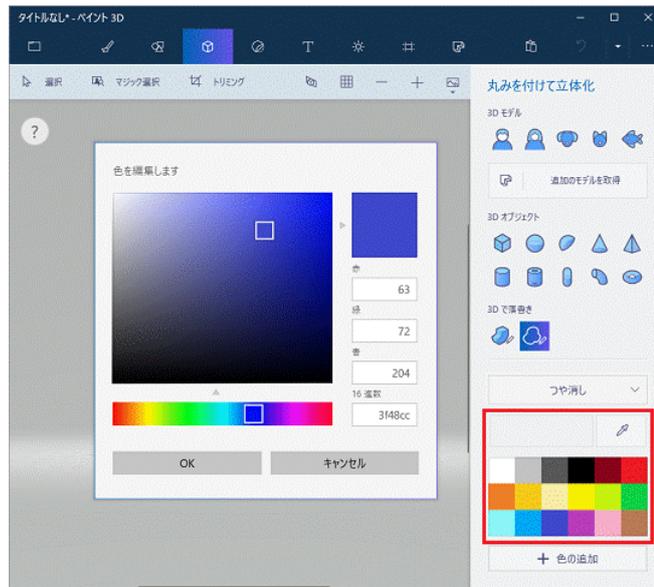
- 。「3D での落書き」には、「角を付けて立体化」と「丸みを付けて立体化」の 2 種類があります。

アイコンにマウスポインターを合わせると、説明を確認できます。



- ③ 「つや消し」など、素材を選択した後に表示されるメニューから、お好みの素材(質感)をクリックします。

- ④ 「パレット」(画面右下の色の一覧)からお好みの色をクリックします。
「現在の色」(スポイトアイコン左側の長方形)をクリックすると、「色を編集します」と表示され、パレット以外から自由に色を選択できます。



「スポイト」をクリックすると、左側のワークスペース（編集集中のオブジェクトが表示される場所）から、お好みの色を選択できます。

⑤ 選択した 3D オブジェクトに応じて、次のとおり操作します。

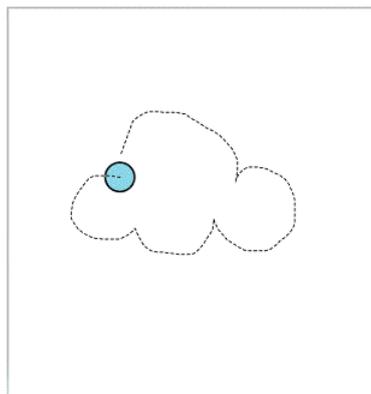
- 3D モデル、3D オブジェクト

左側のワークスペースをクリックすると、3D オブジェクトが配置されます。

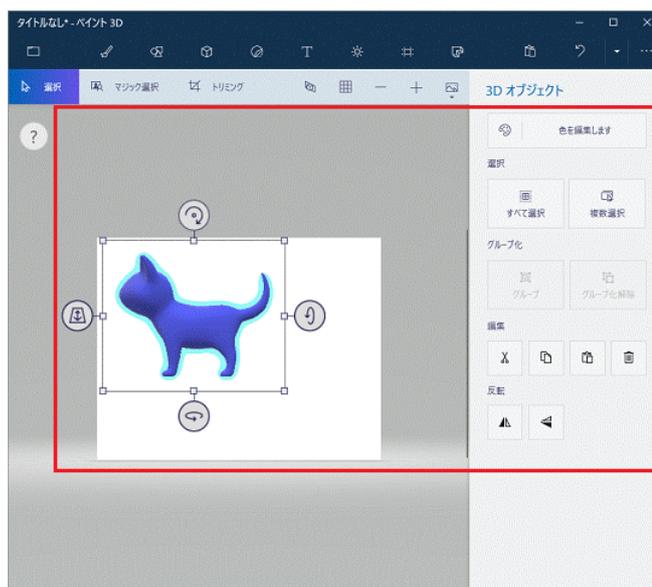
- 3D での落書き

左側のワークスペースに、マウスで自由に形を描きます。

始点と終点は、最後は重なるように水色の丸で合わせると、3D オブジェクトに変換されて配置されます。



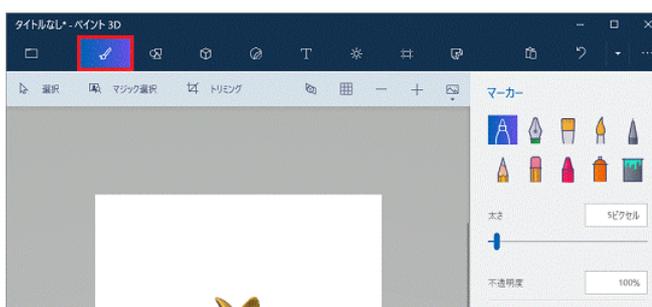
⑥ 3D オブジェクトの周りに表示されたツールや、画面右のツールを使って、大きさや厚み、向き、位置などを自由に変更します。



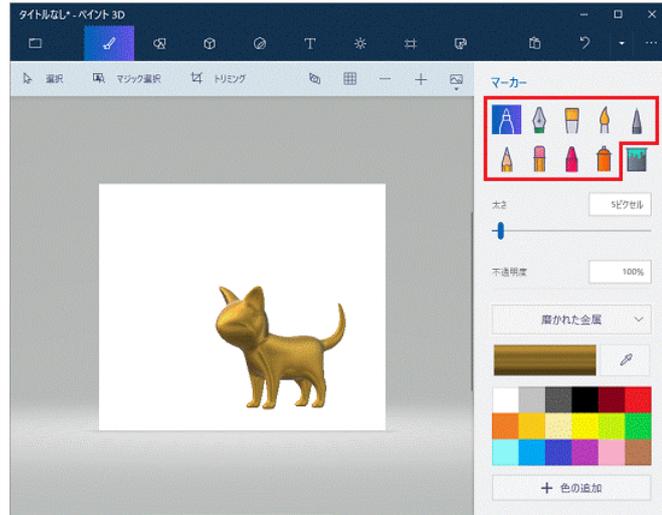
- 選択が解除され、3D オブジェクトの周りからツールが消えてしまったときは、画面右の「選択」をクリックしてから 3D オブジェクトをクリックします。
- 厚みを変更したいときは、 や  をドラッグして厚みを変更したい向きを表示します。
その後、四辺に表示されている四角をドラッグして調整します。
- 位置を変更したいときは、3D オブジェクトの周りに表示されたツールの内側にマウスポインターを移動してから、ドラッグします。

3. 色を付ける

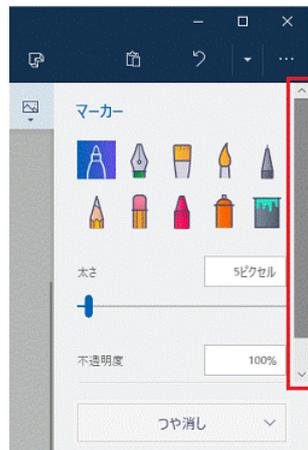
- ① 「ブラシ」(筆のアイコン)をクリックします。



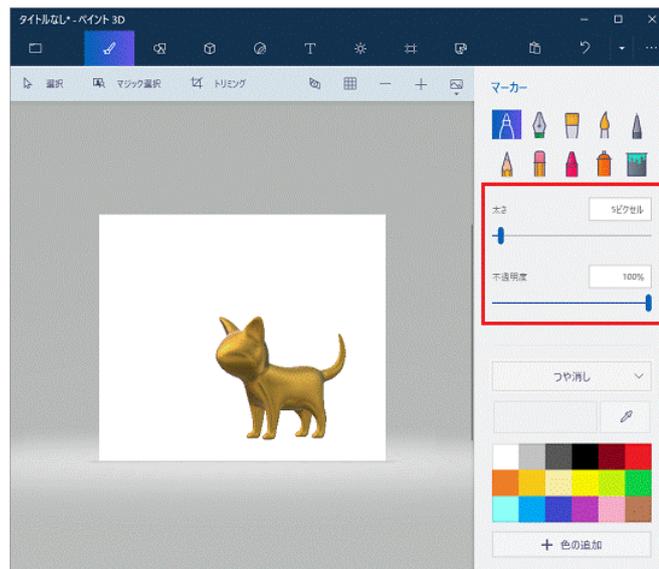
- ② お好みのペンの種類をクリックします。



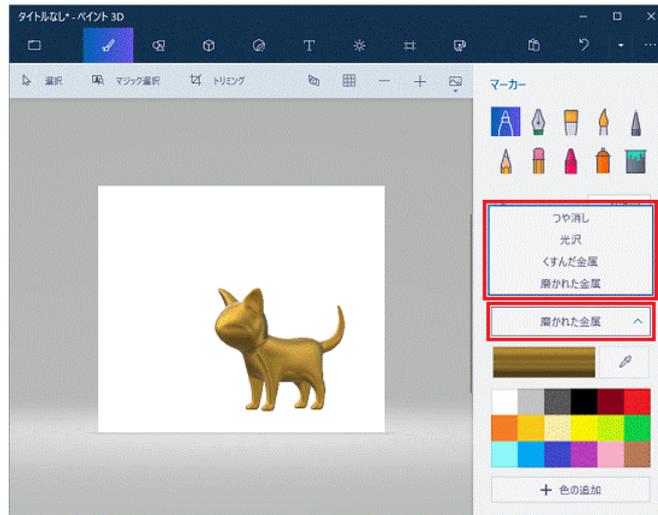
項目は、隠れている場合があります。スクロールして表示してください。



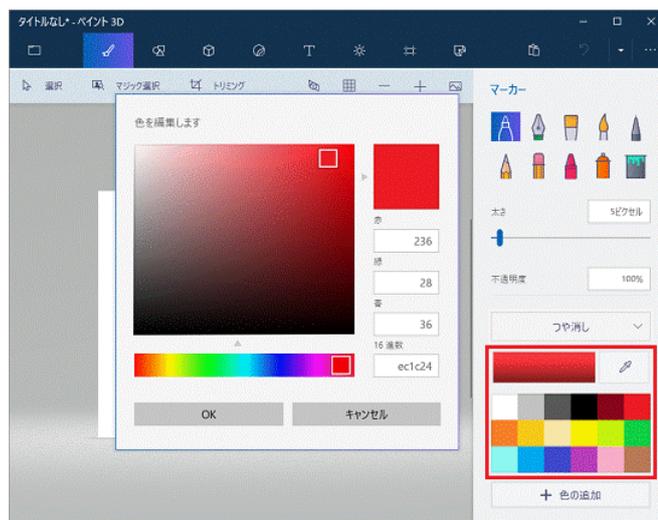
③ 「太さ」や「不透明度」をお好みで設定します。



④ 「つや消し」など、素材の項目をクリックして表示されるメニューから、お好みの素材(質感)をクリックします。

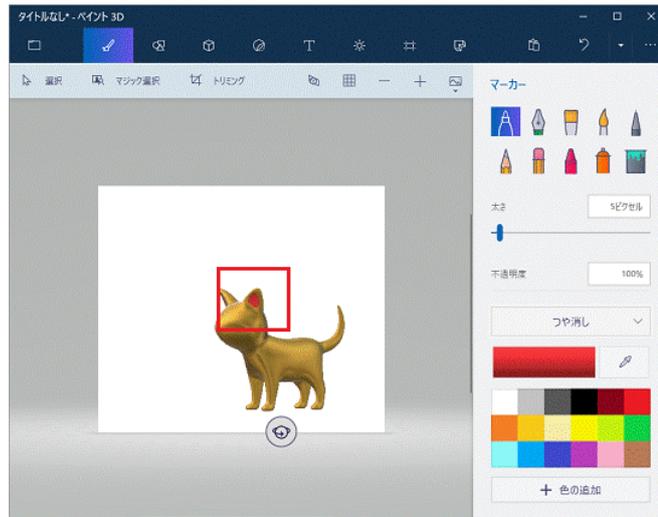


- ⑤ 「パレット」(画面右下の色の一覧)からお好みの色をクリックします。
「現在の色」(スポイトアイコン左側の長方形)をクリックすると、「色を編集します」と表示され、パレット以外から自由に色を選択できます。



「スポイト」をクリックすると、左側のワークスペース(編集中のオブジェクトが表示される場所)から、お好みの色を選択できます。

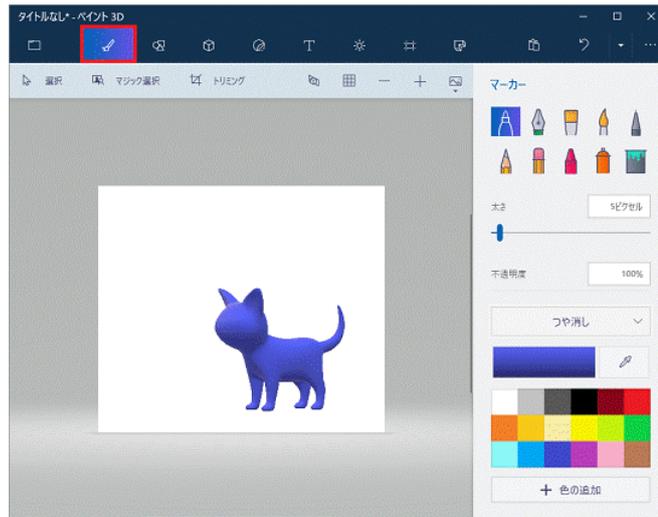
- ⑥ 3D オブジェクトやキャンバスなどに、自由に色を付けたり、模様を描いたりします。



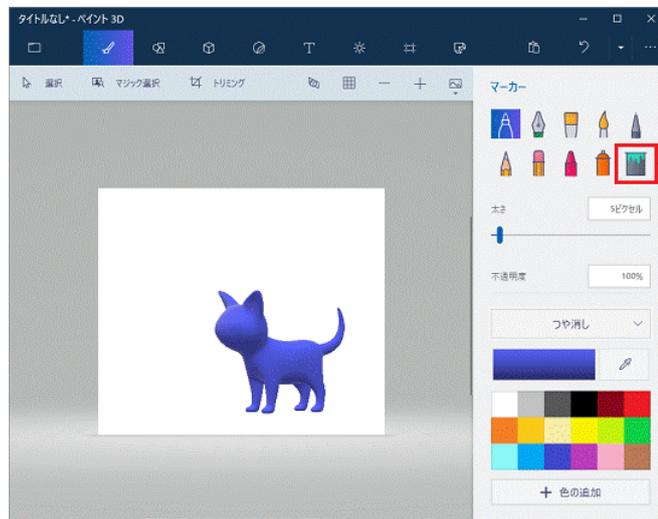
3D オブジェクトや 3D テキストの下に表示される  をドラッグすると、対象を回転できます。

4. 塗りつぶす

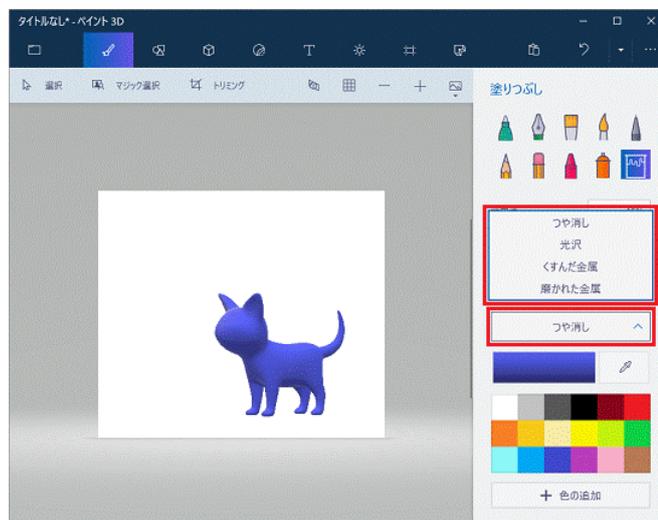
- ① 「ブラシ」(筆のアイコン)をクリックします。



② 「塗りつぶし」(バケツのアイコン)をクリックします。

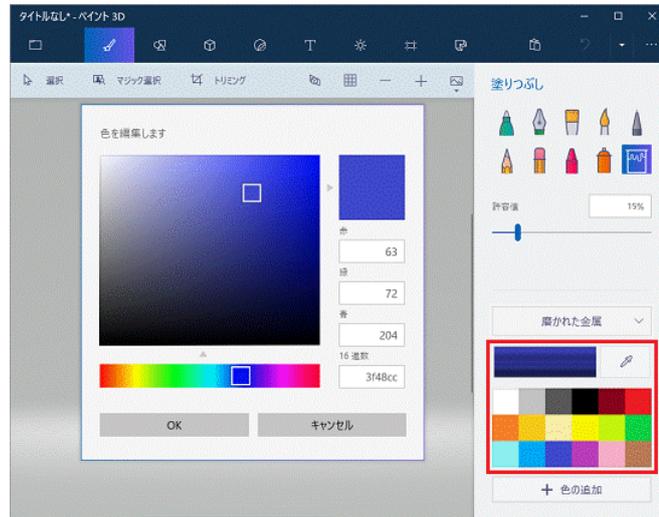


③ 「つや消し」など、素材の項目をクリックして表示されるメニューから、お好みの素材(質感)をクリックします。



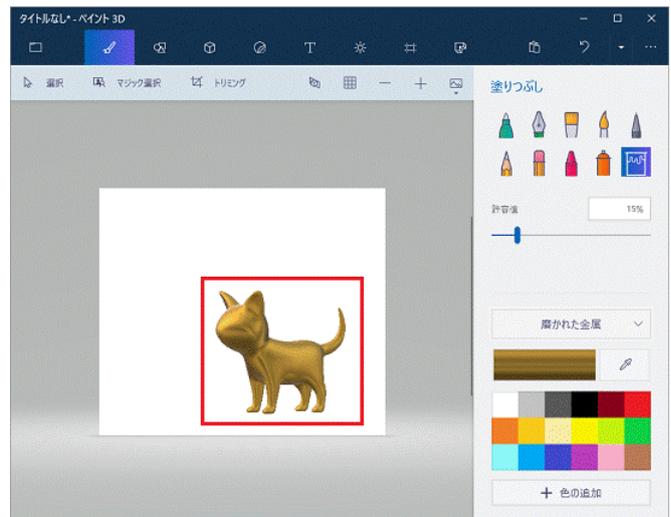
④ 「パレット」(画面右下の色の一覧)からお好みの色をクリックします。

「現在の色」(スポイトアイコン左側の長方形)をクリックすると、「色を編集します」と表示され、パレット以外から自由に色を選択できます。



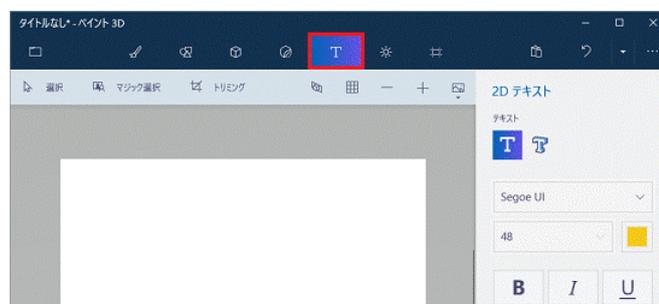
「スポイト」をクリックすると、左側のワークスペース(編集中のオブジェクトが表示される場所)から、お好みの色を選択できます。

- ⑤ 塗りつぶし先の 3D オブジェクトやキャンバスなどをクリックし、塗りつぶします。

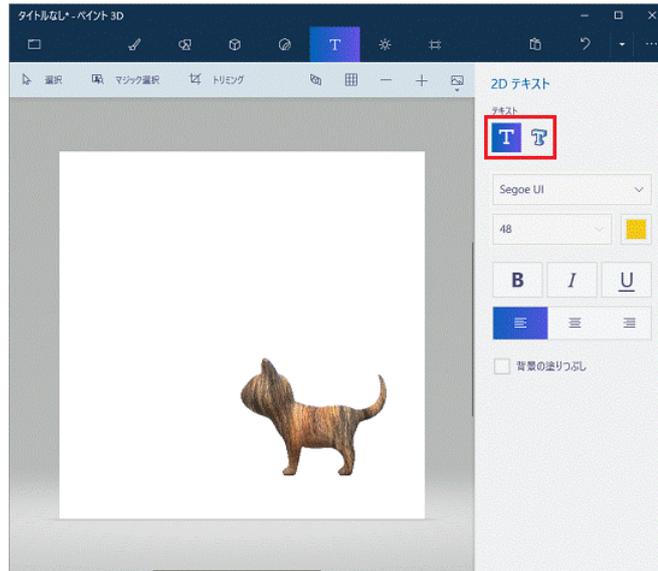


5. 文字の入力

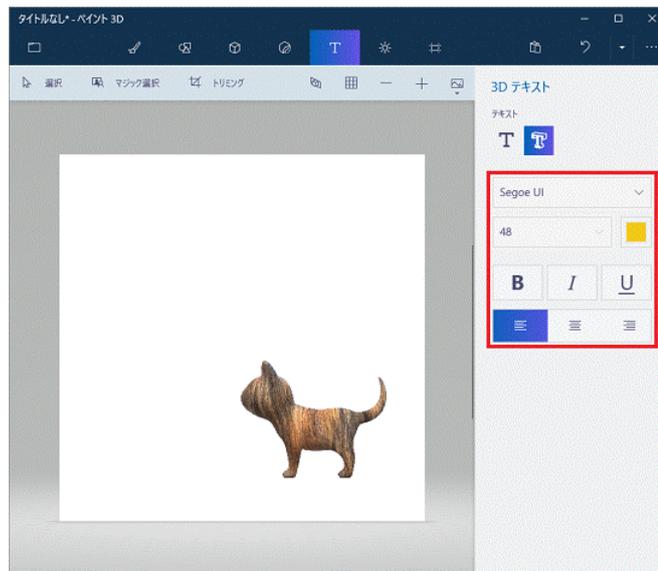
- ① 「テキスト」(アルファベットの T のアイコン)をクリックします。



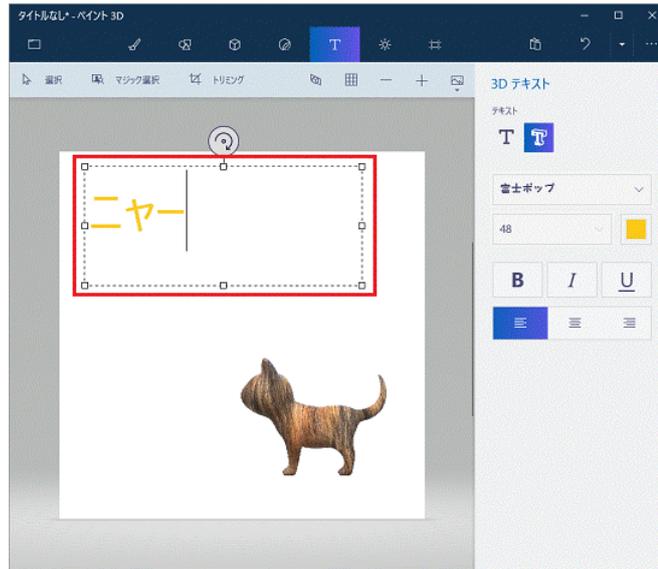
- ② お好みに合わせて、「2D テキスト」または「3D テキスト」をクリックします。ここでは例として、右側の「3D テキスト」を選択します。



③ フォントの種類やサイズ、色などをお好みで設定します。



④ 文字を入力する箇所をクリックし、表示される入力範囲の枠内に文字を入力します。



文字の入力範囲の点線にマウスポインターをあわせると、十字のマウスポインターになります。その状態でドラッグすると、文字の入力位置を変更できます。

2D テキストの場合は、ここで文字の位置を変更してください。後から、位置は変更できません。

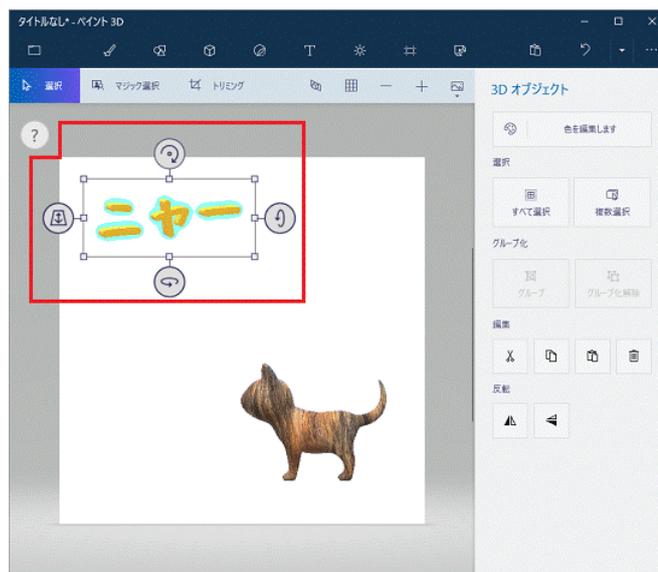
3D テキストの場合は、ここで調整した位置からずれて配置されるため、位置を調整する必要はありません。後から、位置は変更できます。

- ⑤ 文字の入力範囲の外をクリックすると、入力が確定されます。

2D テキストの場合は、ここで終了です。

3D テキストの場合は、次の手順に進みます。

- ⑥ 3D テキストの周りに表示されたツールを使って、大きさや厚み、向き、位置などを自由に変更します。



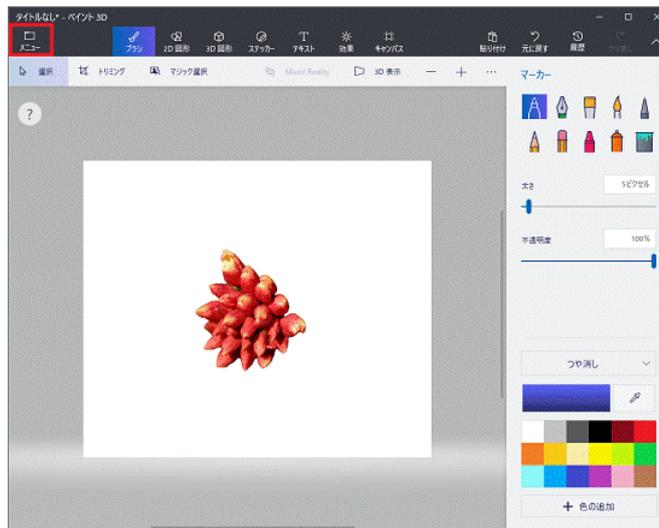
- 選択が解除され、3D オブジェクトの周りからツールが消えてしまったときは、画面右の「選択」をクリックしてから 3D テキストをクリックします。

- 厚みを変更したいときは、 や  をドラッグして厚みを変更したい向きを表示します。
その後、四辺に表示されている四角をドラッグして調整します。
- 位置を変更したいときは、3D テキストの周りに表示されたツールの内側にマウスポインターを移動してから、ドラッグします。

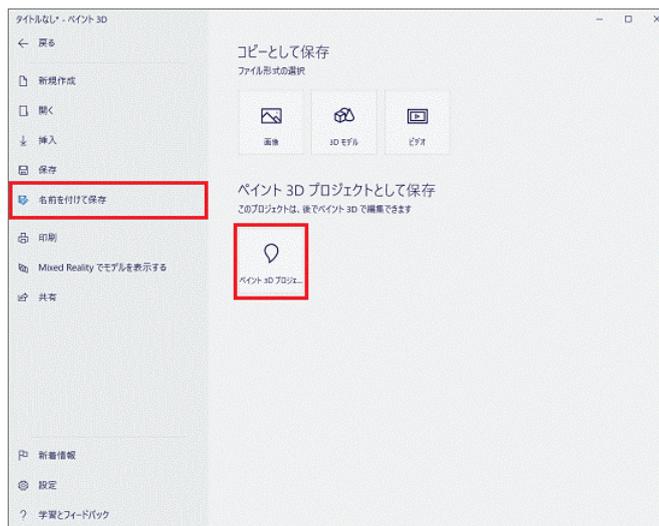
6. プロジェクトを保存

作成途中のファイルは次の手順で、ペイント 3D のプロジェクトとして保存します。

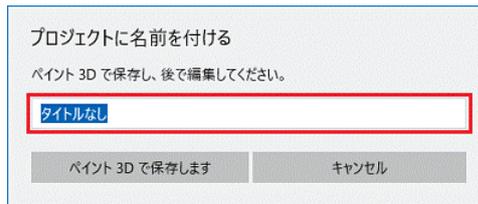
- ① 「メニューの展開」(フォルダーのアイコン)をクリックします。



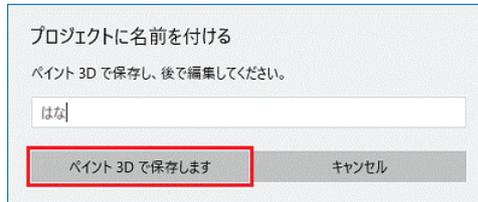
- ② 「名前を付けて保存」をクリックし、「ペイント 3D プロジェクトとして保存」の「ペイント 3D プロジェ…」をクリックします。



- ③ 「プロジェクトに名前を付ける」が表示されます。
- ④ 空白部分をクリックし、お好みのプロジェクト名を入力します。



⑤ 「ペイント 3D で保存します」ボタンをクリックします。



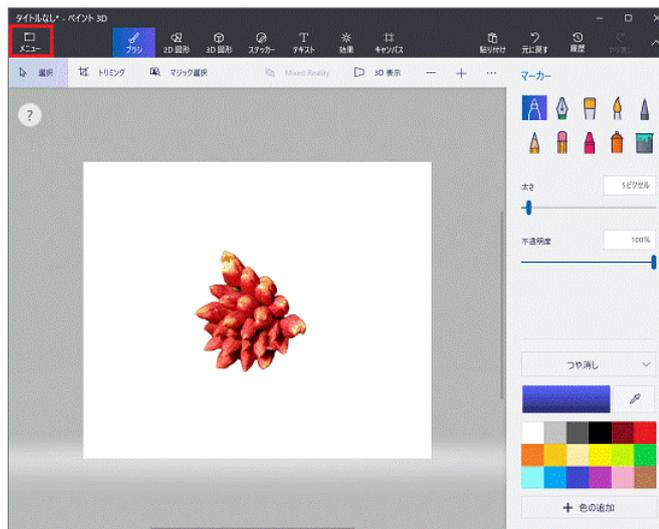
一度名前を付けて保存した後は、「メニューの展開」(フォルダーのアイコン)→「保存」の順にクリックすると、上書き保存されます。

➤ ファイルの保存先は、「C:¥Users¥(名前)¥3D Objects」フォルダーです。

7. ファイル形式で保存

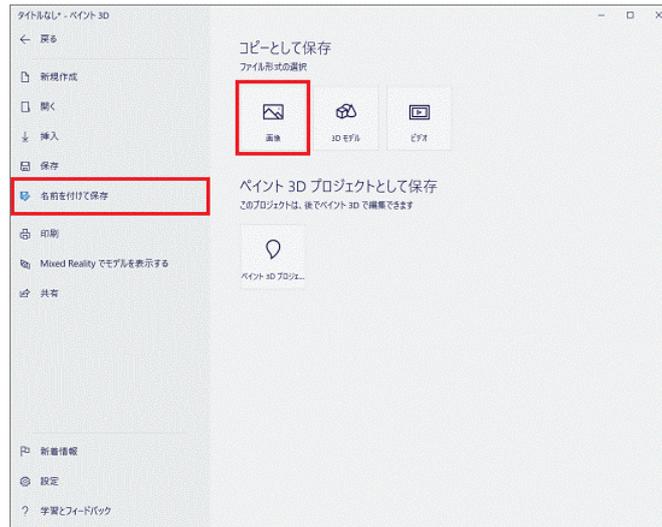
作成が終わったファイルは次の手順で、他のアプリでも表示できる形式で保存します。

① 「メニューの展開」(フォルダーのアイコン)をクリックします。



② 「名前を付けて保存」をクリックし、「コピーとして保存」の中から、お好みのファイル形式をクリックします。

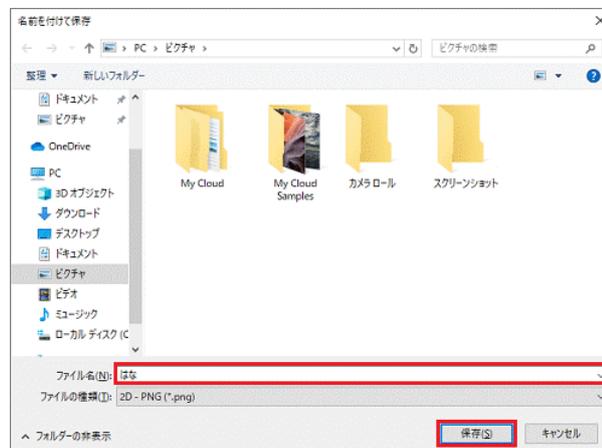
ここでは、例として「画像」ボタンをクリックします。



- ③ ファイルの種類や幅、高さなどを調節する画面が表示されます。
お好みに設定を変更し、「保存」ボタンをクリックします。



- ④ 「名前を付けて保存」が表示されます。
保存場所を選択し、「ファイル名」に名前を入力して、「保存」ボタンをクリックします。



以上